

監査公表第26号(令和6年11月22日、県公報第550号登載)

農林水産部出先機関定期監査結果(令和6年度)

## 第1 監査の概要

### 1 準拠する基準

福岡県監査委員監査基準(令和2年監査公表第1号。以下「監査基準」という。)に準拠して、監査を実施した。

### 2 監査の種類

#### (1) 財務監査(定期監査)

監査基準第2条第1項第1号に規定するもののうち、毎会計年度少なくとも1回以上期日を定めて行う監査

#### (2) 行政監査

監査基準第2条第1項第2号に規定する監査

### 3 監査の対象

(1) 監査対象機関：農林水産部の出先機関21機関

(2) 監査対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

### 4 監査の着眼点

今回の監査は、財務に関する事務及びその他の事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性を考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

### 5 監査の実施内容

(1) 監査実施期間：令和6年5月14日～令和6年9月25日

監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡農林事務所	令和6年5月21日～23日
朝倉農林事務所	令和6年6月11日～13日
八幡農林事務所	令和6年5月28日～31日
飯塚農林事務所	令和6年6月4日～6日
筑後農林事務所	令和6年6月18日～20日、9月19日
行橋農林事務所	令和6年5月14日～16日
農林業総合試験場	令和6年5月14日～16日
農林業総合試験場資源活用研究センター	令和6年6月4日～5日
農林業総合試験場豊前分場	令和6年5月24日
農林業総合試験場筑後分場	令和6年6月18日～19日
農林業総合試験場八女分場	令和6年6月6日～7日
農業大学校	令和6年5月23日～24日
中央家畜保健衛生所	令和6年6月11日～12日

監査対象機関名	監査実施日
北部家畜保健衛生所	令和6年5月24日
両筑家畜保健衛生所	令和6年5月24日
筑後家畜保健衛生所	令和6年5月24日
筑後川水系農地開発事務所	令和6年5月28日～29日、9月25日
水産海洋技術センター	令和6年5月30日～31日
水産海洋技術センター有明海研究所	令和6年5月21日～22日
水産海洋技術センター豊前海研究所	令和6年6月13日～14日
水産海洋技術センター内水面研究所	令和6年6月20日～21日

## (2) 主な監査項目

### ア 収入

使用料及び手数料、財産収入、諸収入等の調定及び収入の状況、現金領収証の取扱い及び払込みの状況、保管現金（緊急用前渡資金等）の状況、債権の管理状況、収入未済解消の取組状況、証紙収入の消印状況及び金額の確認

### イ 支出

報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の執行状況

### ウ 人件費

報酬及び給料（会計年度任用職員等）の執行状況、諸手当の認定及び支給の状況

### エ 契約

契約締結及び履行確認の状況

### オ 公有財産

土地、建物、工作物及び樹木等の管理状況

### カ 物品

取得、管理及び処分の状況

### キ 工事

設計積算及び施工等の状況

### ク 補助事業

補助事業の執行状況

## 第2 監査の結果

第1のとおり監査した限りにおいて、下記事項を除き適正に執行されていた。

- 指摘事項（是正又は改善等を要し、著しく適正又は妥当性を欠くもの）  
指摘事項に該当するものは、次のとおりである。

対象機関名	調査区分	件数	説明
筑後農林事務所	工事	1	貯水堀工事の残土処理工について、残土の運搬距離を積算システムに入力する際、9.5km以下を選択すべきところ、誤って5.5km以下を選択した。また、階段工のうち、階段コンクリート製品の材料単価について、令和5年度の単価を計上すべきところ、令和4年度の単価を計上していた。これらの誤りにより、積算が過小となっていた。
筑後川水系 農地開発事務所		1	ゲート補修工事の仮締切工及び仮設道路工において使用する大型土のう袋や盛土材料について確認を怠ったため、仕様書で示した他の工事でも使用可能となる材料ではなく、規格が異なる安価な材料が使用されていた。なお、本工事の執行においては、使用された材料で問題はなかった。
計			2件

- 2 注意事項（是正又は改善等を要し、適正又は妥当性を欠くもの）  
該当なし